

■部会名：暮らし・定住部会

■部会長（有識者委員）：千里 政文 委員

■市民委員：大作 美佳 委員、神 千加 委員、諏訪部 容子 委員、  
富沢 裕司 委員、松本 教子 委員、水野 功 委員

■概要

## 1 全体の進め方について

**千里部会長**：これまではマトリックスの意見整理であったが、前回、戦略テーマを仮に4つ決めたので、マトリックスの中身について話し合いをしなければならないと思う。皆さんの意見を聞いて提言書をまとめていきたい。

まず、これまで未分類だったものをマトリックスの中に私の方で仮に分類してある。マトリックスで整理した内容について説明する。戦略テーマ『働きながら子育てしやすい街（仮）』の部分では、「<第7回追加>予防接種の充実」や「<第7回追加>市民体育館を子どもたちに開放」という子ども関係の意見を移動した。また、「<第5回追加>江別の独自性のある子育て施策」など子育てに関する内容については、とりあえず子育ての戦略テーマの方へ移動してある。

戦略テーマ『暮らしの情報発信（仮）』の部分では、「バスの外装を活かした情報発信」等、「ミニFM局の開設」を移動してある。「天気予報の気温が低く表示される」などもこのテーマの部分へ移動してある。短期・ソフトの部分には、「転入者へ江別居住の理由を調査し江別の長所を探る」という意見を入れてある。その他として一番下に、「情報図書館の月曜開館」を移してある。

戦略テーマ『学園都市（仮）』について、私の方で移動したものは無い。

戦略テーマ『定住・空き家対策（仮）』について、『住まい』という括りで考えて、ハードとソフトの中間に「札幌にない住環境の良さを伸ばす」や「空き教室の有効活用」を置いてみた。ソフト面の短期では、「大麻地区が将来消滅するのではないか…」を、ソフトの長期では、「札幌に住んでいるという方が聞こえがよい」を置いてみた。ハードづくりの短期では、「大学生はアルバイト先がないため札幌に住む」を置いてある。仮に置いてある「<第7回追加>学校の空き教室や体育館の開放」は、子ども関係なので、子育ての方のテーマへ移動したい。

未分類の3つの意見として、豊幌の「往診診療の実施」、「婚活イベント」、「大型の農業生産法人」がある。「大型の農業生産法人」は雇用なので、他の部会になるかと思う。

マトリックス図では、意見の分類作業が難しかったので、Excelで一覧にし

ておいた。前回、戦略テーマ『働きながら子育てしやすい街（仮）』としたが、子育てしている人が全員働いている訳ではなく、またひとり親の方もいらっしゃるのでは、もう少しテーマ広い意味で、例えば『子育てしやすいまちづくり』などとした方が良いのではないかと思うが、テーマを皆で決めたい。待機児童や保育園に関する意見を一覧の上の方に一まとめにしてある。待機児童の解消、子育て支援、障がい児の関係、子どもの遊び場、そして、その下に予防接種関係、さらに少子化対策について分けてある。

次の戦略テーマ『情報発信（仮）』であるが、バスの外装から、天気予報関係、子育て支援の情報提供、病院関係、まち全体のPR、学校の情報、さらにその下に安全・安心に関する情報の発信などで、近い内容を分類してある。

戦略テーマ『学園都市（仮）』は、札幌教育大の場所をイメージしてしまい江別らしさを欠くので、『文教のまち』というものを考えてみた。意見としては、特区、学校連携、放課後の教育環境、スポーツや英語、農地や自然の活用、特認校、学校の統廃合の関係で分類した。

最後に、戦略テーマ『定住・空き家対策（仮）』であるが、これは『住まい』の内容ではないかと考え、『住まいづくり』という言葉テーマに使ってみてはどうであろうか。実際に分けてみると、地価の抑制や市営住宅の改修、大麻の空き地、空き家対策に関することであるが、空き地、空き家対策は、大麻に限ったことではない。別な分類では、ソフトのところで、少子化対策というものがある。これも大麻に限ったことなく江別全体に言えること。「子どもと定住する場合の家賃の無料化」や「札幌に住んでいるという方が聞こえがよい」という意見もある。

変えた方がよいという部分について皆さんからご意見をいただきたい。

各委員：了解。

## 2 提言書（たたき台）の部会長報告の部分について

### 【作業中の主な意見】

**千里部会長**：仮の提言書を用意したが、皆さんからの意見を聞いて提言書をまとめていきたい。まず、部会長報告の部分について、内容はどうか。市内の短大については、酪農学園の短期大学部が平成23年度から募集停止となっているが、今の段階では2校ある。

また、今回の会議で特に重要なことは、下から4行目の部分の「市民の意見を実際に行う為のシステム作り」という部分であり、市民等が協力し合って、行政がそれをサポートしていくシステム作りが重要であると思う。

○ 本文の中ほどからやや下の「さらに、市民会議からの意見として、…」は、文章が長すぎるのではないか。何を言いたいのかわかりづらい。

**千里部会長**：文章を少し整理する。

- 市の子育て支援サービスの状況は、他都市と比較してどうなのか。江別では、出産すると絵本やごみ袋がもらえるなどかなり手厚いサービスが行われているが、PRは積極的に行なわれているのか。出産の前後において、個人の産科だとサービスがホテル並みにかなり充実しており、若い人を惹きつけている。

⇒ 事務局：市立病院で出産する場合は、LDR（できるだけ家庭的な雰囲気でお産ができる部屋）という部屋では分娩室と病室が一緒になっており、他市に負けない設備がある。個人の病院と比較すると、出産費用は市立病院の方が安い。

### 3 マトリックスの戦略テーマ「働きながら子育てしやすい街（仮）」による戦略テーマ提言の検討

**千里部会長**：保育園の待機児童は、4月1日現在、数字上「0」となっているが、意見がこれだけ出ているということは、場所や時間で合わなかったり、パートだと賃金と保育料が釣り合わなかったりといったことがあると思う。「子育て応援のまち」もタイトルとして良いかと思ったが、子どもは応援されて育てるだけではなくて、育て上げるものであると考え、タイトルを『子育てしやすいまち』とした。

マトリックスのハードの部分では、施設の増設という意見があったが、待機児童がない状態では、施設を増やすことは難しい。利用者の実態に合わせるのが良いと思う。ハードはもう充実しているので、ソフトで何かカバーできないかと思う。

中期の部分の意見は少ないが、子どもの遊び場の関係は、ハードかソフトか迷ったところであるが、とりあえずハードにしてある。ソフトの部分では、江別独自の子育て施策や子どもが安全に遊べる公園づくりをそのまま挙げてあるが、この部分について少し議論をしたい。

子育てについては、少子高齢化において重要な内容なので、長期については、短期、中期から継続して実施していくということにしてある。

- 市民体育館の開放という意見は、どういう背景から出てきたものか。江北中学校の体育館は空いているようだ。

⇒ 事務局：雨の日など屋内で遊べる場所がほしいということが出てきた意見である。江北中学校の跡地は、野球場や弓道の練習場などに活用されている。ここは他に、都市と農村との交流の場として農村改善センターの設置に関する要望が地元で挙がっている。

**千里部会長**：室内の遊び場の問題なので、ハード的に今ある施設を活用する意味合いかと思うが、実際にやると大変だと思うので、中期のハードとソフトの中間に持っていきたい。

- 大麻体育館は、すごい稼働率である。ほとんど空きがない状況である。

⇒ 事務局：スポーツ団体が事前に各団体とスケジュールを調整している状況である。

**千里部会長**：予防接種に関する意見は、継続しているものなので短期のソフト面に移動したい。次に、「保育料の値下げ」や「学童保育の無料化」、「給食費の無料化」等のお金に関することについて、実際にやるかどうかは別であるが、これらをマトリックスの中に入れるかどうかである。

○ 市民としては、無料化になるのは嬉しいことだろうが、財政状況が厳しい中、いかなものか。

○ 考え次第であるが、江別で子育て応援を目指して、全国に先駆けて無料化等を打ち出していくかどうかということであると思う。

**千里部会長**：これらを提言書の中に入れることで明らかに子どもの数が増えるというのであれば、当然やるべきことであるが、このことを含めてどうかということを検討していただきたい。無料化するとかなりの費用がかかる。

○ 部会として、子育て応援するという意味合いで押していくのか、子育ては親の責任だからということで削除するかということであると思う。『子育てしやすいまち』ということの一つの売りにしていくのであれば、アピール性は高いと思う。

○ 江別の将来の人口が増えるということで、これらの意見の内容が適当であれば良いと思う。

○ 給食費について、1食300円としてかなり乱暴に計算して1年で3億円ぐらいになる。それぐらいかけても江別のためになるということで予算化するのか、あるいはそんなにお金がかかるのであれば、他のことにお金をかけたら良いのではないかということだと思う。

○ これらの意見は、提言書の中には入れない方が良いと思う。

**千里部会長**：「保育料の値下げ」等のお金に関する意見は、マトリックスの枠外にしたい。

テーマについては、『子育てしやすいまち』ということにしたい。

また、予防接種に関するものは、今あるものを継続していくという形でまとめたい。戦略テーマの中の項目については、文章の案をこれから作成したい。文章の中に入れるべきキーワードがあったら伺いたい。

○ 子育て支援で、様々な世代の人たちとの交流について入れていただきたい。

○ 幼児教育と保育の担当部署の統合を入れると良いのではないか。

**千里部会長**：幼児教育と保育の所管がバラバラな部署になっているのであれば、必要であることなので文章の中に入れてほしいと思う。

#### 4 マトリックスの戦略テーマ「暮らしの情報発信（仮）」による戦略テーマ提言の検討

**千里部会長**：追加の部分としては、「情報図書館の月曜開館」は、マトリックスに入れたいと思う。

○ 短期的には、せめて夏休みや冬休みといった学校の長期休みの時だけでも開館してほしいし、長期的にはずっと開館してほしい。

**千里部会長**：短期のソフトに入れたいと思う。文言としては、情報図書館だが、公民館等

も含まれると思う。情報発信の拠点ということで戦略の方策について文章を作成していきたいと思う。

- 市のイメージづくりについてずっと言っていることだが、シティプロモートをしっかりやってほしい。部会長がおっしゃるのは、今ある情報をいかに発信していくことかと思う。それだけではなく、そういった情報を使って、いかに江別を売り込むかということを考える人、あるいは部署や方針といったものがあれば良いと思う。情報を集めて、いかに江別を売り込んで発信するか、あるいは魅力的に見せるかという内容を盛り込んでいただきたい。

**千里部会長**：市の売り込み方については、この部会のみならず、全体でも話が出ていた。PRについて上手くいっているかということ、既存の情報を活かしきれていないと思う。

バスの外装については、市がやることではないかもしれないが、バックアップはできると思う。市やNPOなどの民間企業と連携してPRが可能かと思う。他の街ではやっていることだが、江別では見たことがない内容であり、面白い意見である。天気予報の気温の表示に関してはどうか。現在の観測場所については、何か理由があるのかもしれない。

- 江別は、寒いというイメージがあるので、そういう意味では何とかしたい。
- 市でやっている訳ではないのだから、入れなくても良いのではないか。

**千里部会長**：あまり意見を入れると論点がぼやけてしまうので、気象庁のことももあるしある程度絞って良いのではないかと思う。

「わかり易い子育て支援情報の提供」については、子育ての戦略テーマと情報の戦略テーマの両方に絡むことで重要なことである。市立病院のPR、予防接種関係とともに一つにまとめて文章化したい。また、イベント、ブランドイメージ等についてもひとまとめにしたい。

安全・安心に関する意見は、他の部会で出てくるところだが、耐震性の公表や河川防災ステーションのネーミング募集などについてまとめたい。

- 河川防災ステーションは、道の駅ではないが、12号線沿いの施設なので道の駅のような使われ方をしている。

**千里部会長**：河川防災ステーションは、交通の利便性が悪いので、情報の発信の拠点にはならないのではないかと思う。新しいものをつくるのではなく、既存の情報図書館や道立図書館、大学の図書館を情報発信の拠点に上手く活用できればと思う。

## 5 マトリックスの戦略テーマ「学園都市（仮）」による戦略テーマ提言の検討

**千里部会長**：タイトルについてどうか。『学園都市』よりは『文教都市』の方が良いかと思うが、意見を伺いたい。

- 生涯学習が含まれていると思うが、「文教」だとイメージしづらいかと思う。

- 『みんなが学ぶまち』はどうか。学ぼうと思えば学べる、『学べるまち』というのは。
- 大学では、社会人が時間数や期間などを気にせず気軽に学べる環境にあるのか。

**千里部会長：**大学の担当者によると思うが、比較的高齢の方を大学でよく見かける。講座等の情報が上手く伝わっているかどうかは内部の者にとっては分からない。敷居を高くしている訳ではないが、情報が上手く伝わっていない部分があるのかもしれない。せっかく市内に大学があるので有効に活用できればと思う。方向性としては『学ぶ』という方向だと思うが、テーマは、話を進める中で決めていきたい。

小学校の統廃合と江別駅周辺の開発を一体的にという意見があるが、提言として触れるのは難しい。学校の統廃合については、「子どもが困らないように配慮」という部分は大事であると思う。

- 学校の統廃合について意見として言いたいことは分かるが、小中学校は、生徒の数で決まる部分があり、教師の配置も一定の生徒数が必要となる。教育環境を考えると一定程度の統廃合は仕方ないのではないかと思う。
- 特色のある教育に関して、小学校の先生はある程度の期間で転勤になってしまうので、大学でスポーツの専門的な先生に教わるというようなことができると思う。

## 6 マトリックスの戦略テーマ「定住・空き家対策（仮）」による戦略テーマ提言の検討

**千里部会長：**このテーマは先ほど『住まいづくり』ではどうかとしているが、空き地、空き家対策について、大麻地区の意見が多いが、大麻地区だけに限ったことではないので、江別全体の内容で文章化したい。

また、大学生による高齢者のサポートなど、世代間交流に関する新しい意見を文章の中へ入れていきたい。

- 家賃の無料化については、小さな町だからできることである。

**千里部会長：**「子どもと定住する場合の家賃無料化」は、子どもが1人いなくなると小学校がなくなるといような町の過疎化対策としてあるものだと思うので、提言からは外したいと思う。また、「空き教室の有効活用…」は、仮に『文教のまち』とした戦略テーマのところへ持っていきたい。

この戦略テーマでは、空き地、空き家対策と少子高齢化で文章化していきたいと思う。

以上、戦略テーマ名の決まっていない部分については宿題として持ち帰っていただきたい。次回は、私の方で今日の皆さんの意見を踏まえて戦略テーマ提言を整理してくるので、提言書の見直し程度で提出できるものにしたい。